

## 労災保険経済概況

資料2-9

(単位:億円)

区	分	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (見込)
①	収 入	12,239	12,200	12,237	12,123	11,659
	うち 保 険 料 収 納 額	8,668	8,632	8,717	8,696	8,241
	うち 利 子 収 入	1,319	1,320	1,305	1,282	1,256
	うち 前年度より受入(支払備金等)	1,969	2,019	1,981	1,927	1,943
②	支 出	11,967	11,864	11,914	12,553	12,659
	うち 保 険 給 付 費 等	8,524	8,377	8,312	8,754	8,730
	うち 社 会 復 帰 促 進 等 事 業 費	570	591	607	698	753
	うち 翌年度への繰越額(支払備金等)	2,019	1,981	1,980	1,943	1,943
決 算 上 の 収 支		272	336	323	△ 430	△ 1,000
積 立 金 累 計 額		78,280	78,616	78,938	78,508	77,508

- 注) 1 労災保険の積立金は、既裁定の労災年金受給者への将来の年金給付費用に充てる原資となる確定的な債務(責任準備金)として積み立てているものである。  
 2 収入には、事業主が負担する労災保険料のほか、積立金等の運用収入、支払備金等の前年度からの受入金等が含まれている。  
 3 支出には、保険給付費等の当年度歳出額のほか、翌年度へ繰越される支払備金等が含まれている。  
 4 平成29年度(予算)及び平成30年度(要求)の「②支出 うち翌年度への繰越額(支払備金等)」については、各年度の決算結了後に確定するため、現時点では平成30年度(要求)における「①収入 うち前年度より受入(支払備金等)」と同額となると仮定して当該金額を計上している。  
 5 計数はそれぞれ四捨五入によっているもので、端数においては合計と一致していないものがある。  
 6 平成30年度(見込)については、現在調整中であり、今後変動があり得る。